未来 mirai

一人一人が夢をもち
未来を生きる力のある子

琉球大学教育学部附属小学校
学校だより 第7号
発行　令和8年11月6日（金）
文責　校長　石川　博久

学校ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

保護者・ご家族の応援のおかげで、さらに子供たちは輝いていました！

体育学習フェスティバルは、台風30号接近の影響で、10月24日（土）の実施は見送り、10月25日（日）に順延となり、当日の朝まで、この順延の判断は妥当だったのか、とても心配でしたが、天気にも恵まれ実施することができました。強風・突風の可能性がありましたので、テント設営なし、子供たちの待機場所や発表順などの運営方法の変更もありましたが、子供たちの発表を最後まで無事に終えることができました。保護者の皆様、変更のご理解とご協力、そして子供たちの頑張っている姿を温かく見守り、応援してくださり、ありがとうございました。





子供たち一人一人の成長と、学年集団としての成長を感じることができたでしょうか。体育学習フェスティバルを終えた子供たちからは「これまでみんなで練習してきたことを全力で発表できてよかったです。お父さんお母さんにもほめてもらったので嬉しかったです。」「他の学年の踊りを教室の電子黒板で見ながら一緒に踊ったり、リレーを大きな声で応援し楽しかったです。」「大空組が優勝できてとても嬉しかったし、最後まであきらめないで頑張ってよかったです。」と満足した振り返りの声がありました。




最後に、運営方法を変更した中でも、柔軟に対応していただいた先生方と、駐車場係などの裏方として運営を支えてくださったPTA役員の保護者の皆様に改めて感謝いたします。また、競技の出発・観察・決勝係を務めてくれた体育委員の皆さん、プログラムのアナウンスをしてくれた放送係の皆さん、児童代表あいさつをしてくれた千原委員の皆さんも、任された仕事を責任をもって行ってくれてありがとうございました。 体育学習フェスティバルの取り組みを通して、千原っ子はさらに輝いていました。

公開研に向けて 学校ピカピカ大作戦　学校がピカピカに！ みんなの心もピカピカに！

この「学校ピカピカ大作戦」は、7月の児童会代表委員会で、「今まで多くの先生方が参加する公開研究発表会に向けて、先生方と保護者がやっていた校内特別掃除を、今回は千原っ子みんなも協力してやりたい。そして、この活動を通して協力の力を高め、他学年・同学年の仲間との交流を深めたい。」という子供たちの思いから提案され決定した取組でした。①10月28日（水）大地の日、②11月4日（水）大空の日、③11月5日（木）海原の日の3日間、朝8：25～8：40という短い時間ではありましたが、体育学習フェスティバルで仲良くなった1～6年生の縦割り班で6年生がリードして、ニコニコ笑顔で楽しそうに取り組む姿は、とても微笑ましかったです。学校がピカピカに！みんなの心もピカピカになりました。

11月14日（土）は公開研究発表会です。学級ごとに違う当日の登下校時刻については、すでに学校からのお便りで確認していると思いますが、今一度、お子様の登下校時刻の確認を親子で行ってください。



